

# 観葉植物の管理方法



## ■こんな時は植え替えが必要です！（およそ2年に1回が目安）

購入した植物は植え替えることで生長が順調に進みますよ！

- 根詰まりで下葉が枯れ落ちてきたもの。（葉が黄化した時）
- 鉢底の穴から根が見えているもの。（購入直後は特に注意）
- 土が固くなり、水を与えても鉢の上からあふれるもの。

## ■管理のポイント

- 真夏は直射日光が当たらない明るい日陰に置きます。
- 冬は室内に置き、日中は良く日に当てます。
- 土の表面が乾いたら、鉢底から流れ出るくらいたっぷりと水を与えます。
- 水やり後、受け皿に溜まった水は捨てます。

### 1. 植えつけのポイント

- (1) 5月ごろ植替えを行います。鉢の縁を棒などで軽くたたいて、株を鉢から抜き取ります。
- (2) 固まった根をほぐしながら、根鉢を1/3くらい崩します。傷んだ古い根は切り取ります。
- (3) 「鉢底石」を鉢底に2～3cmほど入れ、「観葉植物の土」で植えつけます。棒などで突いて、根と根の間に用土が入るようにします。植えつけ後、鉢底から流れ出るくらいまで、たっぷりと水を与えます。根付くまで2週間程度、日陰で管理します。

### 2. 肥料

肥料は「**観葉植物の肥料**」を適量与えます。株元から2～5cm離して周囲に規定量を置きます。生育期は1ヶ月ごとに肥料を与えます。

#### 使用量

4号鉢	4～6個
5号鉢	8～10個
6号鉢	12～14個
7号鉢	16～18個

また、葉にスプレーするだけで、すみやかに葉から吸収され、葉、根の活力を高める「**ハイポネックス速効スプレー**」も効果的です。

### 3. 置き場所

植物の種類によります。ほとんどの観葉植物は、室内の明るい場所かカーテン越しの窓際に置きます。シダ類は、湿度の高いところに置きます。

### 4. 水やり

土の中まで乾くのを待って与えます。毎日少量の水を与えるのは根の呼吸を妨げ、根腐れの原因になります。

### 5. 病害虫

通常は室内で育てるので病害虫の発生は多くありません。しかし、土が乾きにくいので過湿によって根腐れが生じることがあります。水やり後、鉢受皿に水がたまったら必ず捨てるようにします。

### 6. 育て方のコツ

真夏は直射日光が当たらない明るい日陰に置きます。冬は室内に置き、日中は良く日に当てます。

室内では、エアコンの風が直接当たるような場所は避けます。

